

ドックの実質受診者を表 31.に、基本健康診査と国保補助事業による人間ドックを受診していた者を表 32.に示した。

国保加入者 4,259 名中、基本健康診査の受診履歴があるものが 1,268 名 (29.8%)、そのうち履歴が 1 回の者が 801 名 (18.8%)、2 回の者が 209 名 (4.9%)、3 回の者が 256 名 (6.0%) であった。また、受診履歴がない未受診者は 2,991 名 (70.2%) であった。同様に、国保加入者 4,259 名中、人間ドックの受診履歴があるものが 364 名 (8.5%)、

そのうち履歴が 1 回の者が 156 名 (3.7%)、2 回の者が 86 名 (2.0%)、3 回の者が 45 名 (1.1%)、4 回の者が 34 名 (0.8%)、5 回の者が 43 名 (1.0%) であった。また、国保加入者 4,259 名中、基本健康診査と人間ドックの受診履歴があるものが 1,479 名 (34.7%)、そのうち履歴が 1 回の者が 768 名 (18.0%)、2 回の者が 280 名 (6.6%)、3 回の者が 304 名 (7.1%)、4 回の者が 68 名 (1.6%)、5 回の者が 57 名 (1.3%) であった。

表 31 国保加入者の基本健康診査受診履歴 (年齢階級別)

受診履歴	合計	40	50	60	70	80	90
0	2991	450	544	801	681	410	105
1	801	79	114	270	254	76	8
2	209	16	26	79	78	10	
3	256	9	29	104	100	14	
4	2			1	1		
総数	4259	554	713	1255	1114	510	113
受診者総数	1268	104	169	454	433	100	8

表 32 国保加入者の人間ドック受診履歴 (年齢階級別)

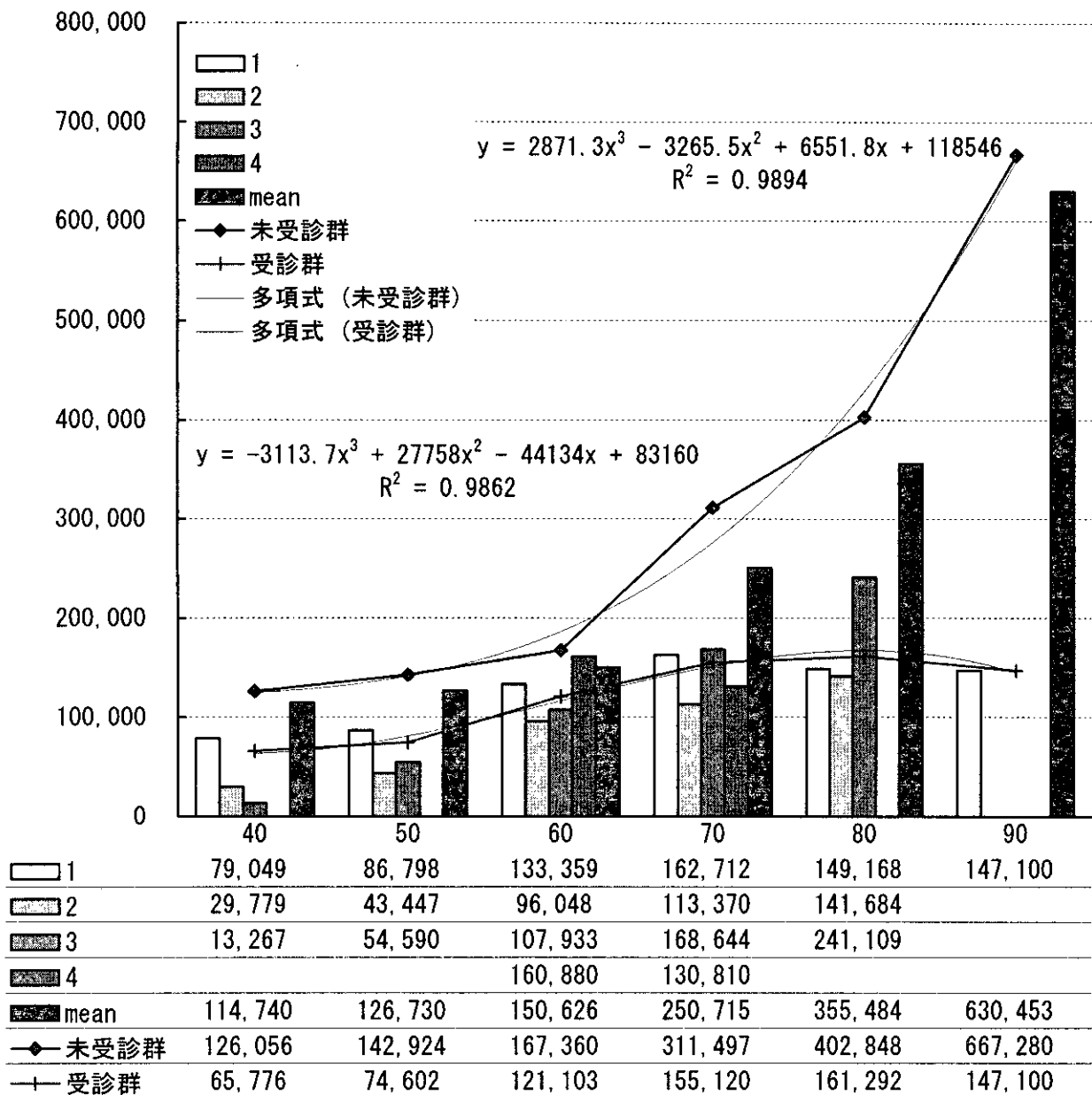
受診履歴	合計	40	50	60	70	80	90
0	3895	528	630	1137	995	492	113
1	156	15	28	47	57	9	
2	86	8	24	24	26	4	
3	45	2	10	18	15		
4	34	1	6	18	7	2	
5	43		15	11	14	3	
総数	4259	554	713	1255	1114	510	113
受診者総数	364	26	83	118	119	18	0

表 33 国保加入者の健診 (基本健康診査+人間ドック) 受診履歴 (年齢階級別)

受診履歴	合計	40	50	60	70	80	90
0	2780	434	491	734	618	398	105
1	768	80	106	258	240	76	8
2	280	25	44	93	104	14	
3	304	12	43	122	110	17	
4	68	2	10	32	22	2	
5	57	1	19	14	20	3	
6	2			2			
総数	4259	554	713	1255	1114	510	113
受診者総数	1479	120	222	521	496	112	8

③ 国保加入者の基本健康診査受診履歴と医療費（年齢階級別）

図 19 基本健康診査受診履歴と国保医療費

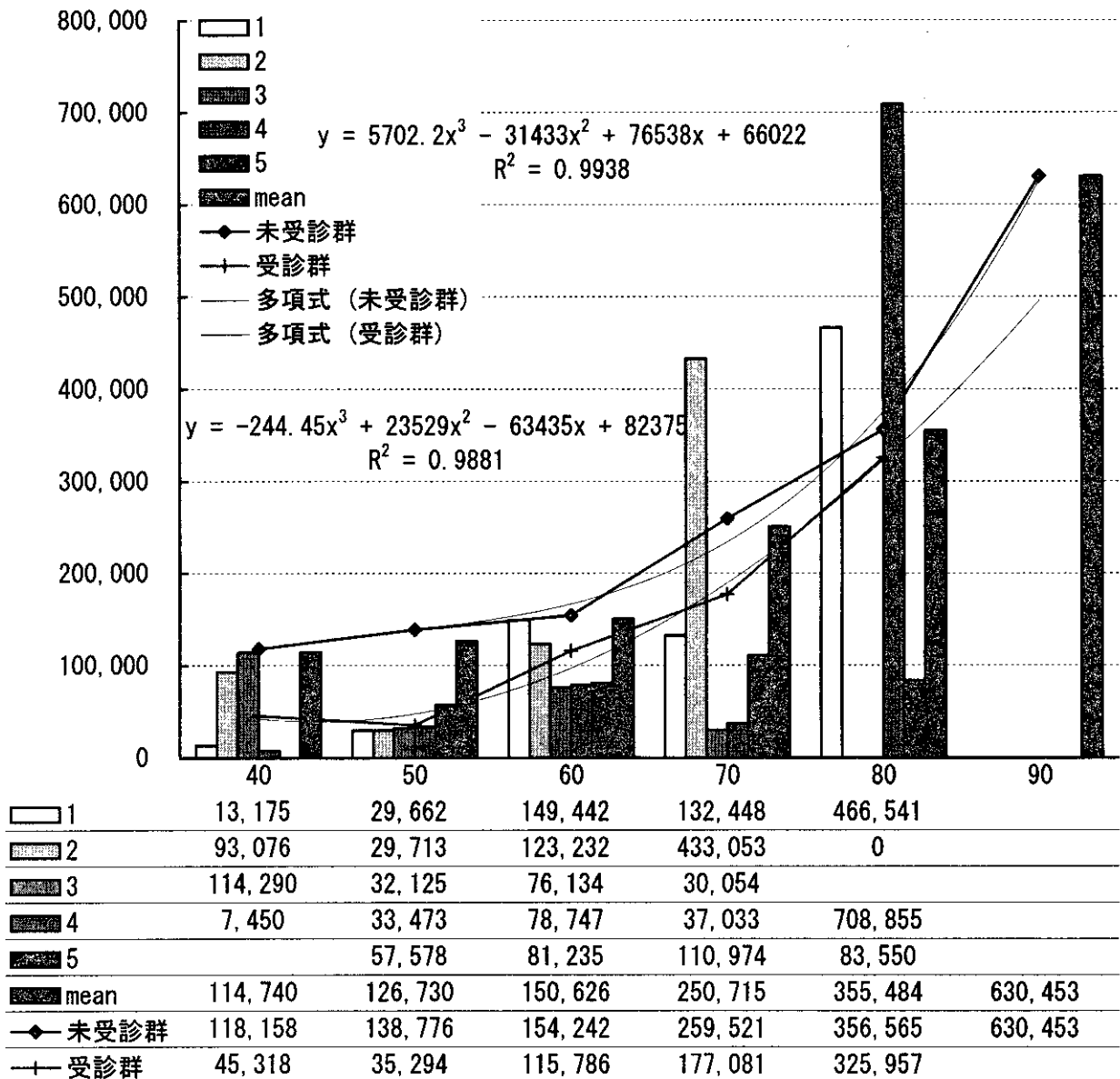


基本健康診査受診履歴と一人あたりの年間国保医療費をみると、健診未受診群では一人あたりの年間医療費が 239,349 円であるのに対し、健診受診群では一人あたりの年間医療費は 125,317 円であり、健診未受診群の医療費の-47.6%であった。年代別に健診受診群の一人あたりの年間医療費を健

診未受診群と較べると、40 歳代では-47.2%、50 歳代では-47.8%、60 歳代では-27.6%、70 歳代では-50.2%、80 歳代では-60.0%の医療費抑制効果があることが示唆された。基本健康診査受診履歴では特異な差は認めなかった。

④ 国保加入者の人間ドック受診履歴と医療費（年齢階級別）

図 20 人間ドック受診履歴と国保医療費

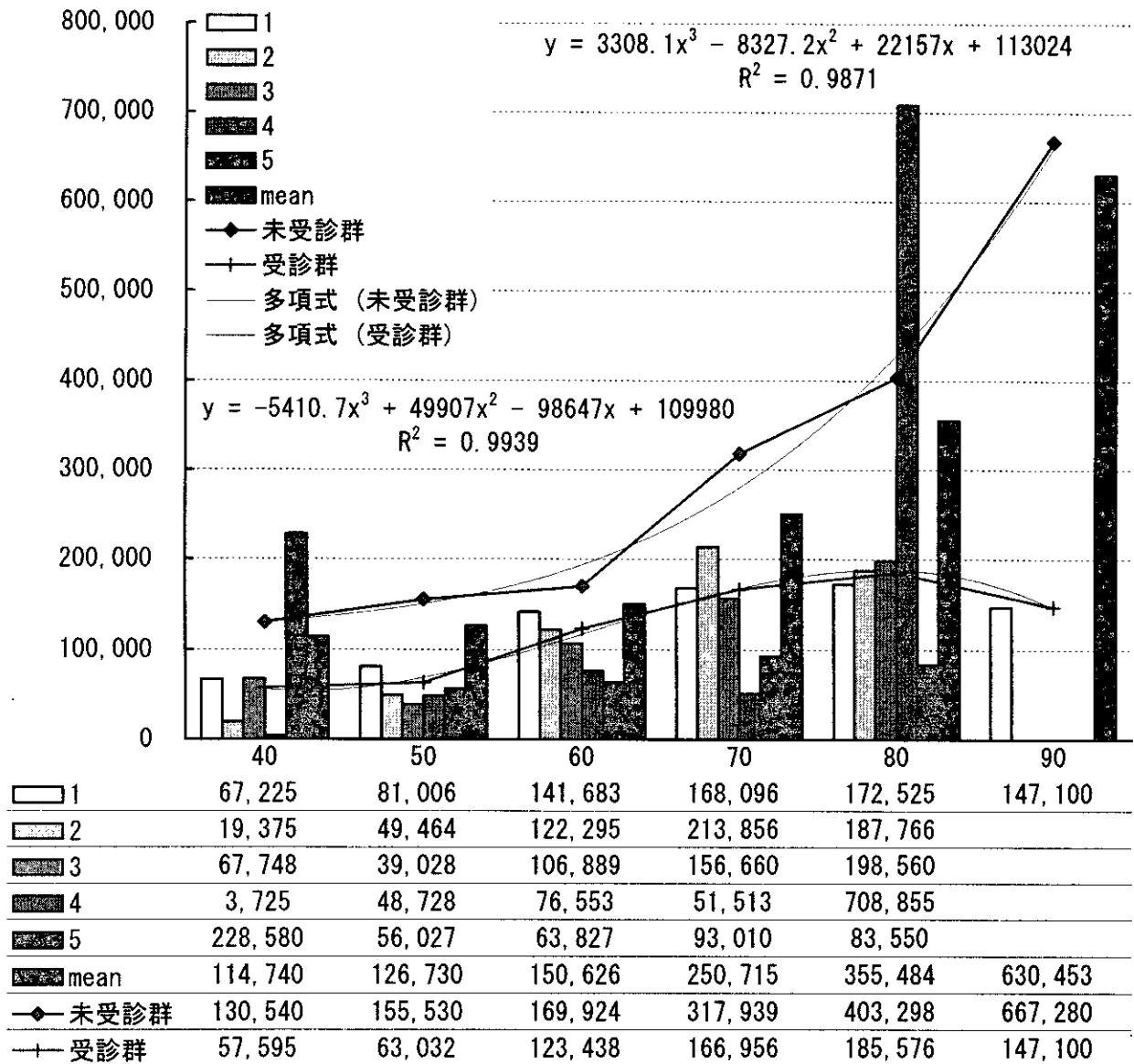


人間ドック受診履歴と一人あたりの年間国保医療費をみると、健診未受診群では一人あたりの年間医療費が 213,115 円であるのに対し、健診受診群では一人あたりの年間医療費は 122,830 円であり、健診未受診群の年間医療費の・47.6%であった。年代別に健診受診群の一人あたりの年間医療費を健

診未受診群と較べると、40 歳代では・61.6%、50 歳代では・74.5%、60 歳代では・24.9%、70 歳代では・31.8%、80 歳代では・8.6%の医療費抑制効果があり基本健康診査と比較して壮年層で医療費抑制効果が高い傾向を認めた。人間ドック受診履歴と医療費では相関は認めなかった。

⑤ 国保加入者の健診受診履歴（人間ドック+基本健康診査）と医療費（年齢階級別）

図 21 健診受診履歴と国保医療費

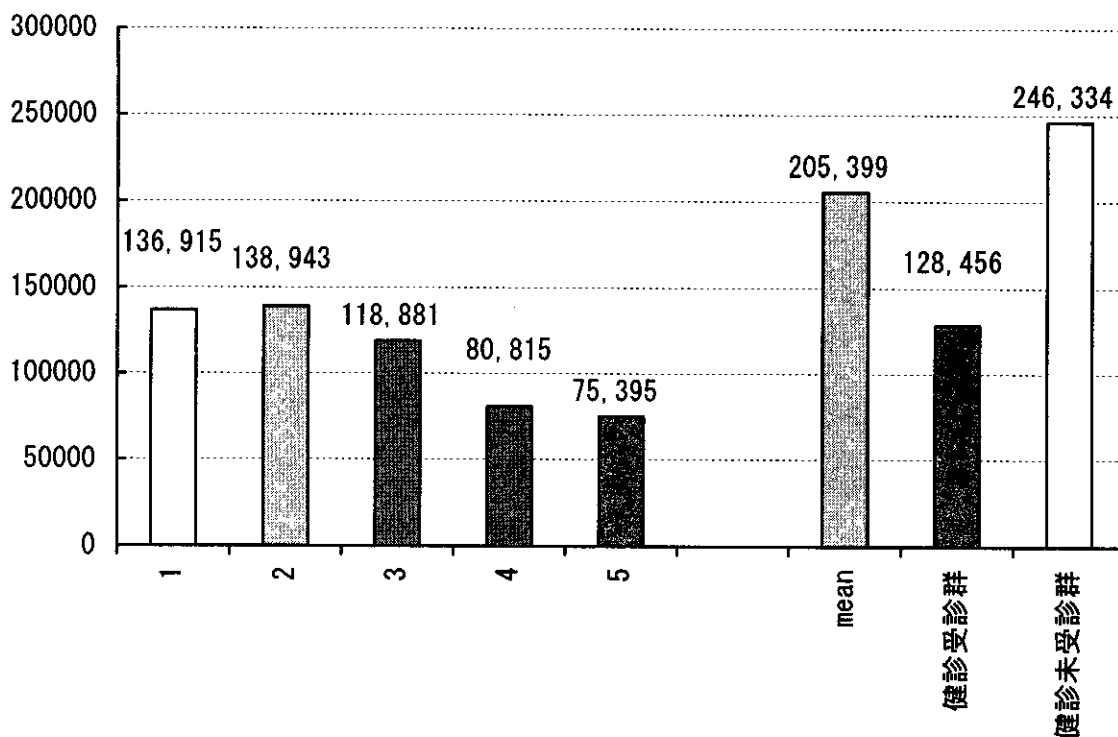


健診（人間ドック+基本健康診査）受診履歴と一人あたりの年間国保医療費をみると、健診未受診群では一人あたりの年間医療費が 246,334 円であるのに対し、健診受診群では一人あたりの年間医療費は 128,456 円であり、健診未受診群の医療費の-47.9%であった。年代別に健診受診群の一人あたり

の年間医療費を健診未受診群と比較すると、40 歳代では-55.9%、50 歳代では-59.5%、60 歳代では-27.4%、70 歳代では-47.5%、80 歳代では-54.0%の医療費抑制効果があると示唆された。健診受診履歴では、健診回数が多いほど医療費抑制効果があると考えられた。

⑥健診受診履歴（人間ドック+基本健康診査）と医療費

図 22 健診受診履歴別年間医療費



健診受診履歴と年間医療費の差を図 22. に示した。国保加入者一人当たりの医療費は、205,399 円であった。人間ドック又は基本健康診査の受診履歴を 1 回以上有する健診受診群では、一人当たりの医療費が 128,456 円であり、健診未受診群では、一人当たりの医療費は 246,334 円であった。さらに健診受診群を過去 5 年間の健診履歴から一人当たりの年間医療費を求めると、健診受診履歴が 1 回の者は 136,915 円、2 回の者は 138,943 円、3 回の者は 118,881 円、4 回の者は 80,815 円、5 回の者は 75,395 円と年間医療費が少ない傾向にあることを認めた。健診未受診群に対して、健診受診履歴が 1 回の者は 55.6%、2 回の者は 56.6%、3 回の者は 48.3%、4 回の者は 32.8%、5 回の者は 30.6%の年間医療費であった。

⑦医療費（種別）の内訳

平成 10 年度の K 町 32,540 枚のレセプトを種別に分類したものを図 23. に示した。

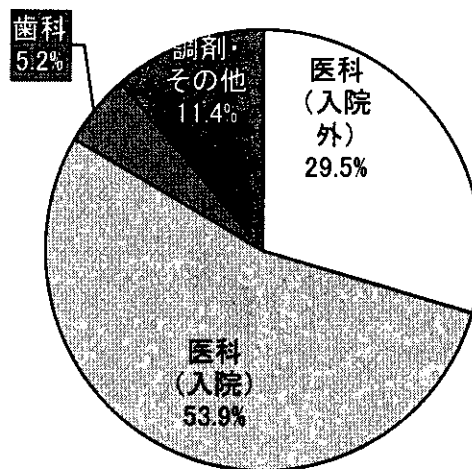


図 23 医療費（種別）の内訳

国保加入者一人当たりの年間医療費は 205,399 円で、その種別の内訳は、内科(入

院外)が60,641円(29.5%)、医科(入院)が110,807円(53.9%)、歯科が10,627円(5.2%)、調剤・その他が23,324円(11.4%)であった。医科の占める割合が全体の83.4%と高く、なかでも入院は医科全体の64.6%を占めており、年間の国保医療費の約半数を占める。

年齢階級別に種別の内訳を分類したものを図24、図25に示した。加齢と共に一人当たりの医療費は高くなるが、種別内訳の相対値で見ると、60歳までは医科(入院外)の割合が高く、全体の39.6%を占めており、70歳を境に医科(入院)の比率が高くなっ

ている。60歳までの医療費増加は、主に医科(入院外)が原因である。40歳代の一人当たりの医科(入院)にかかる費用を比較すると、50歳代、60歳代では、それぞれ1.04倍、0.85倍で年間約7万円であるのに対して、70歳を過ぎると一人当たりの医科(入院)は明らかに増加し、70歳代では、120,377円と1.69倍に、80歳代では222,635円と3.12倍に、90歳では492,667円と6.9倍にも増加している。老人医療費の増加の殆どは、この医科(入院)によるものである。

図24 年齢階級別医療費(種別)の内訳

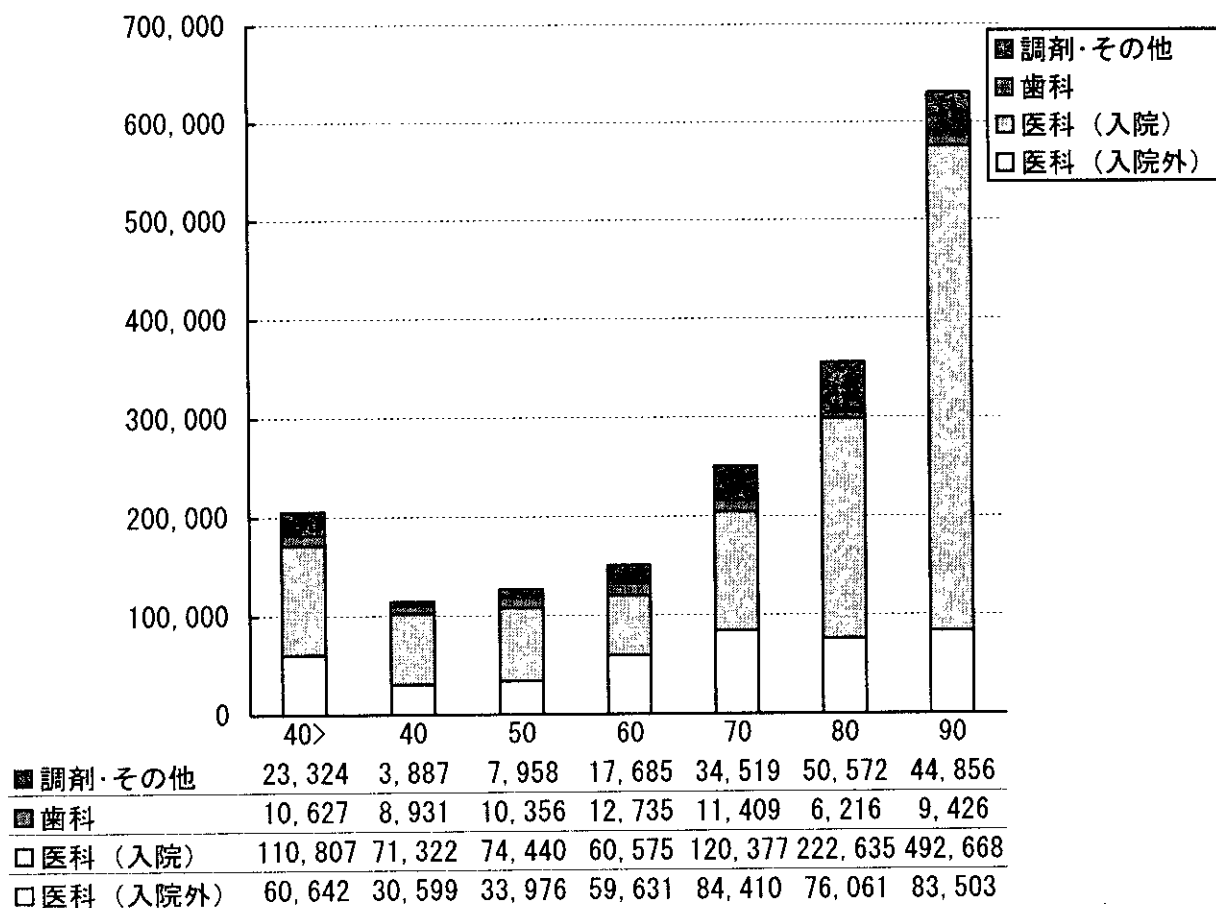
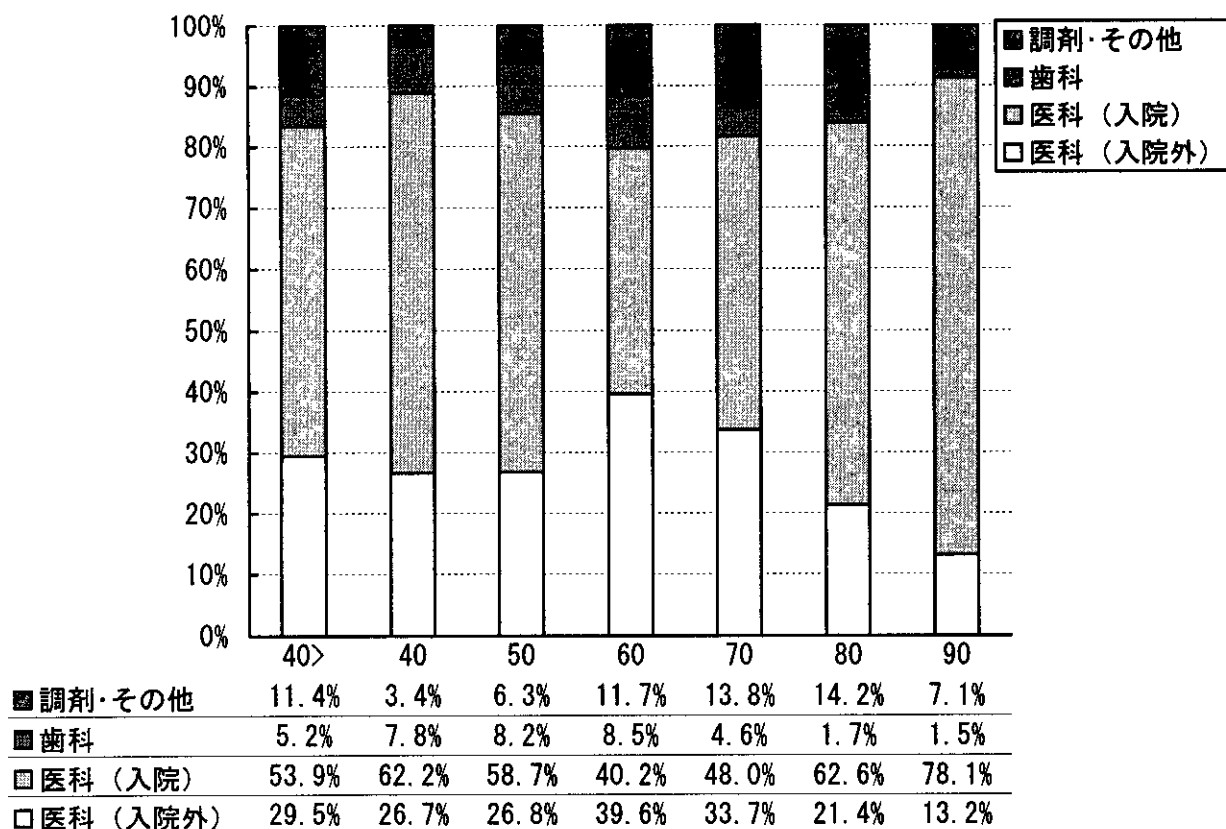


図 25 年齢階級別医療費（種別）の相対値

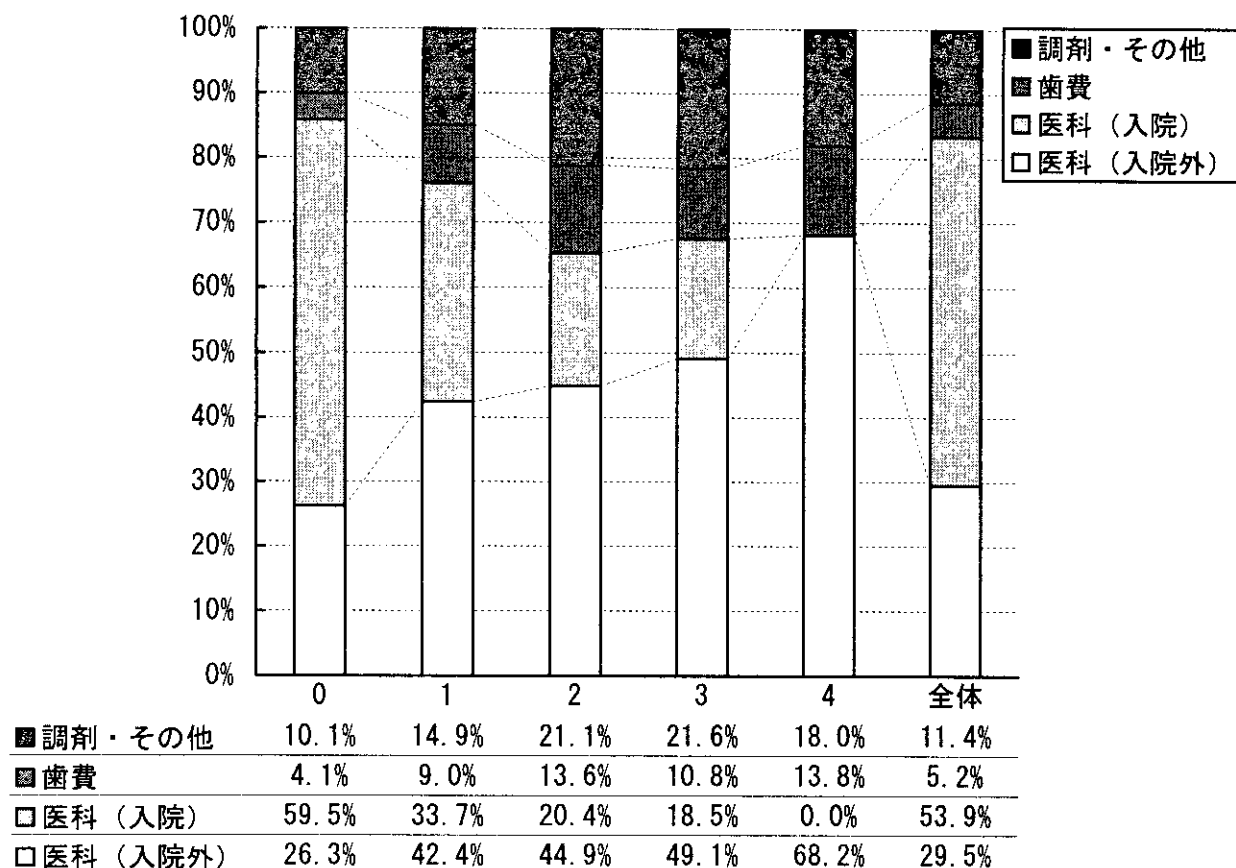


⑧健診受診履歴と医療費（種別）の内訳

健診の受診履歴と国保医療費（種別）の内訳を図 26.に示した。国保加入者全体での一人当たりの年間医療費の構成比率は、医科（入院外）が 60,642 円（13.2%）、医科（入院）が 110,807 円（53.6%）、歯科が 10,627 円（5.2%）、調剤・その他が 23,329 円（11.4%）であった。この種別割合を健診受診履歴別に見ると、健診未受診群では、医科（入院）が最も高く、142,466 円（59.6%）を占めているのに対して、健診回数が 1 回受診では、一人当たりの医科（入院）の医療費の割合は 44,572 円（33.7%）、2 回受診では 18,970 円（20.4%）、3 回受診では 23,990 円（18.5%）、4 回受診では、0 円（0.0%）であった。健診受診群では、健診未受診群に比べ医科（入院）の割合が少な

く、しかも、健診受診履歴が多くなるほど、医科（入院）の割合が低くなることを示した。対して、医科（入院外）の一人当たりの医療費の割合は、健診未受診群では 26.3%、健診受診履歴が 1 回では 42.4%、2 回受診では 44.9%、3 回受診では 49.1%、4 回受診では 68.2% となり、健診受診履歴に比例し医科（入院外）の割合が高くなっており、入院を必要とする以前の早期治療による効果とも考えられる。医科（入院外）の医療費額は、健診未受診群の 62,888 円に対して、健診受診群でも健診受診履歴に係わらず平均 6 万円程度の医療費がかかっており、健診未受診群とほぼ同額であった。

図 26 健診受診履歴と医療費（種別）の内訳



＜医療費分析Ⅱ＞

①医療機関受診者一人あたりの年間医療費

K町国保加入者で、平成10年度に医療機関を受診したもののみを対象とし、医療機関受診者の一人あたりの医療費を健診受診群と健診未受診群に分けて検討した。すなわち、国保医療費で云う一人あたりの費用額とは異なり、費用額を年間の医療機関受診者数で除した値であり、40歳以上の医療

機関受診者一人あたりの医療費年間平均額である。

平成10年度におけるK町での40歳以上の国保加入者4,259名（男性1,928名、女性2,331名）のうち、医療機関を受診した者は1,654名（男性711名、女性943名）、受診率は、38.8%（男性36.9%、女性40.5%）であった。医療機関受診者数を表33.に示した。（再掲）

表 34 年齢階級別医療機関受診者数（40歳以上）B <再掲>

	計	40	50	60	70	80	90
男	711	96	122	254	167	58	14
女	943	82	135	289	249	141	47
計	1654	178	257	543	416	199	61

この1,654名中、平成5年度から平成9年度（1993/04～1998/03）の5年間にK町が実施した基本健康診査を受診した者は、492名であり、その受診履歴は、1回受診が296名、2回受診が70名、3回受診が

124名、4回受診が2名であった。また、対象期間に基本健康診査を受診していない健診未受診群は1,162名（61.2%）であった。基本健康診査受診者の年齢階級別の受診履歴を表34.に示した。

表 35 年齢階級別基本健康診査受診履歴（医療機関受診者）

受診履歴	合計	40	50	60	70	80	90
0	1162	140	194	348	253	169	58
1	296	33	43	106	91	20	3
2	70	3	8	32	24	3	
3	124	2	12	56	47	7	
4	2			1	1		
計	1654	178	257	543	416	199	61

平成10年度に、この1,654名に要した国保医療費の総費用額は、874,794,200円であり、この年齢階級基本健康診査受診履歴別の医療費を表35.に、年齢階級・受診履歴別の一人あたりの平均医療費を表36.と図27.に示した。K町40歳以上で医療機関を受診した者の一人あたりの年間医療費は528,896円であり、年齢階級別に見ると40歳代では357,111円、50歳代では351,589円、60歳代では348,132円であり、殆ど差を認めないのに対して、70歳代では671,385円、80歳代では911,040円、90歳代では1,167,889円と70歳を越えると一

人あたりの年間医療費が高くなる傾向を認めた。また、基本健康診査受診履歴別に医療費を見ると、基本健康診査受診履歴が、1回の者での一人あたりの年間医療費は358,072円、2回では277,908円、3回では267,480円、4回では148,845円で、基本健康診査受診履歴が多い者ほど一人あたりに要した医療費が安いことを示した。また、健診受診群全体で見ると健診未受診者群の一人あたりの年間医療費が616,086円であるのに対して、健診受診群の一人あたりの年間医療費は322,971円であり、未受診群の52.4%に相当する費用額であった。

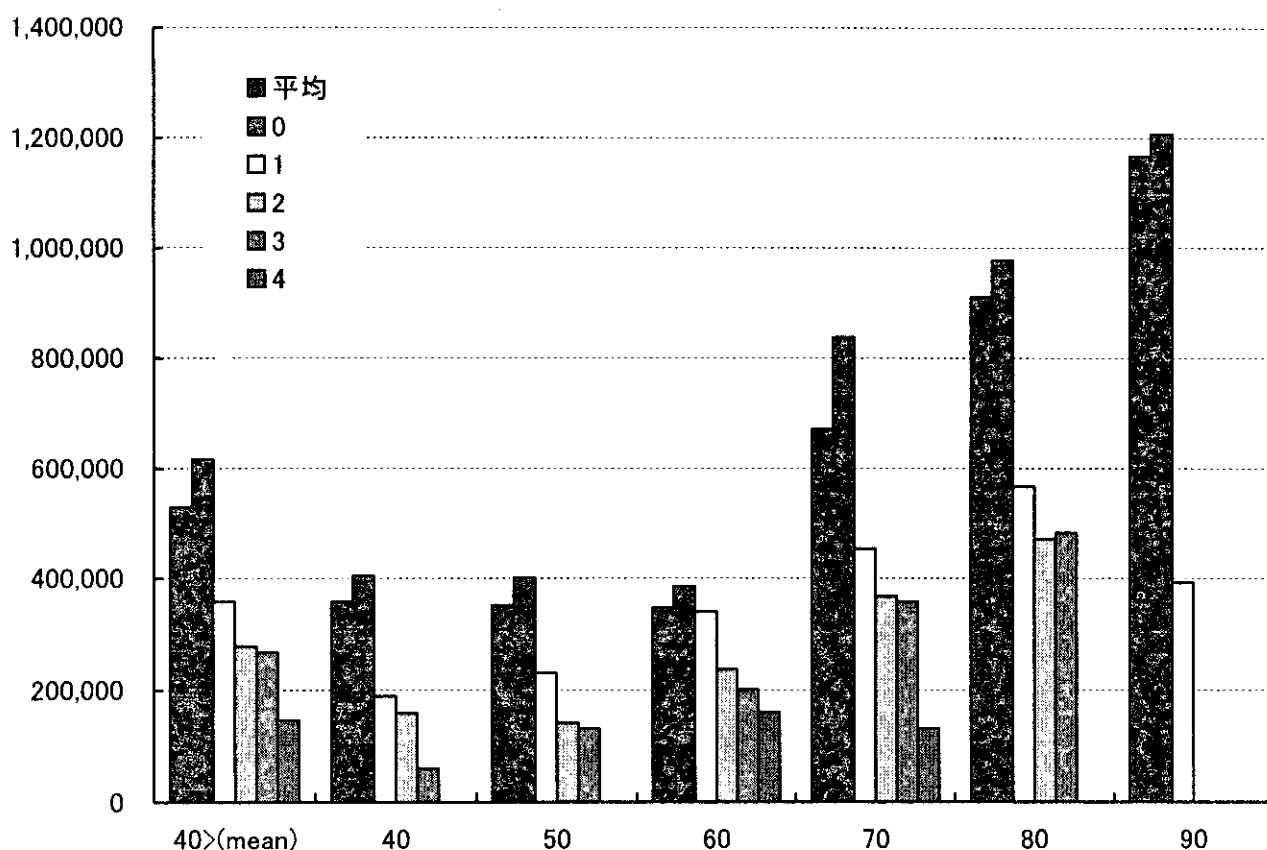
表 36 年齢階級・基本健康診査受診履歴別年間医療費用額

履歴	合計	40	50	60	70	80	90
0	715,892,310	56,724,970	77,750,740	134,055,000	212,129,345	165,167,831	70,064,424
1	105,989,210	6,244,870	9,894,960	36,006,880	41,328,900	11,336,800	1,176,800
2	19,453,530	476,470	1,129,610	7,587,790	8,842,820	1,416,840	
3	33,167,460	119,400	1,583,110	11,224,990	16,864,440	3,375,520	
4	291,690			160,880	130,810		
計	874,794,200	63,565,710	90,358,420	189,035,540	279,296,315	181,296,991	71,241,224

表 37 年齢階級・基本健康診査受診履歴別一人あたり年間医療費用額

受診履歴	合計	40	50	60	70	80	90
0	616,086.3	405,178.4	400,777.0	385,215.5	838,455.9	977,324.4	1,208,007.3
1	358,071.7	189,238.5	230,115.3	339,687.5	454,163.7	566,840.0	392,266.7
2	277,907.6	158,823.3	141,201.3	237,118.4	368,450.8	472,280.0	
3	267,479.5	59,700.0	131,925.8	200,446.3	358,817.9	482,217.1	
4	145,845.0			160,880.0	130,810.0		
計	528,896.1	357,110.7	351,589.2	348,131.7	671,385.4	911,040.2	1,167,888.9

図 27 基本健康診査受診履歴別一人あたり年間医療費用額



医療機関受診者の一人あたりの年間医療費用額で見ると基本健康診査受診履歴が多くなるほど医療費も安くなる傾向を認めたが、この傾向は図 13. に示したように全年代に共通する傾向であった。

②基本健康診査受診別の医療費推移

40 歳代から 80 歳代までの医療費の上がり方を一次直線近似したものを図 28. に示した。医療機関未受診群では、40 歳代から 60 歳代までは医療費にほとんど変動がなく、70 歳代から急激に医療費の増加傾向を認めるのに対して、健診受診群では、全年代に対してほぼ一定の割合で医療費が増加

している。健診受診群では基本健康診査受診や本人の健康意識から、早めの医療機関受診が行われ早期治療などの対策が施されているのに対して、健診未受診群では、健康度が悪くなり自覚症状が出てから医療機関を受診するために60歳代までの医療費は変わらず、慢性疾患などによる多くの症状を認める70歳代から急激に医療費がかかっている事が推測される。健診未受診群では、60歳代までと70歳代以降では医療費上昇の傾きが大きく異なる事から線形近似は不適切 ($R^2 = 0.7748$) であるが、線形

近似式は、

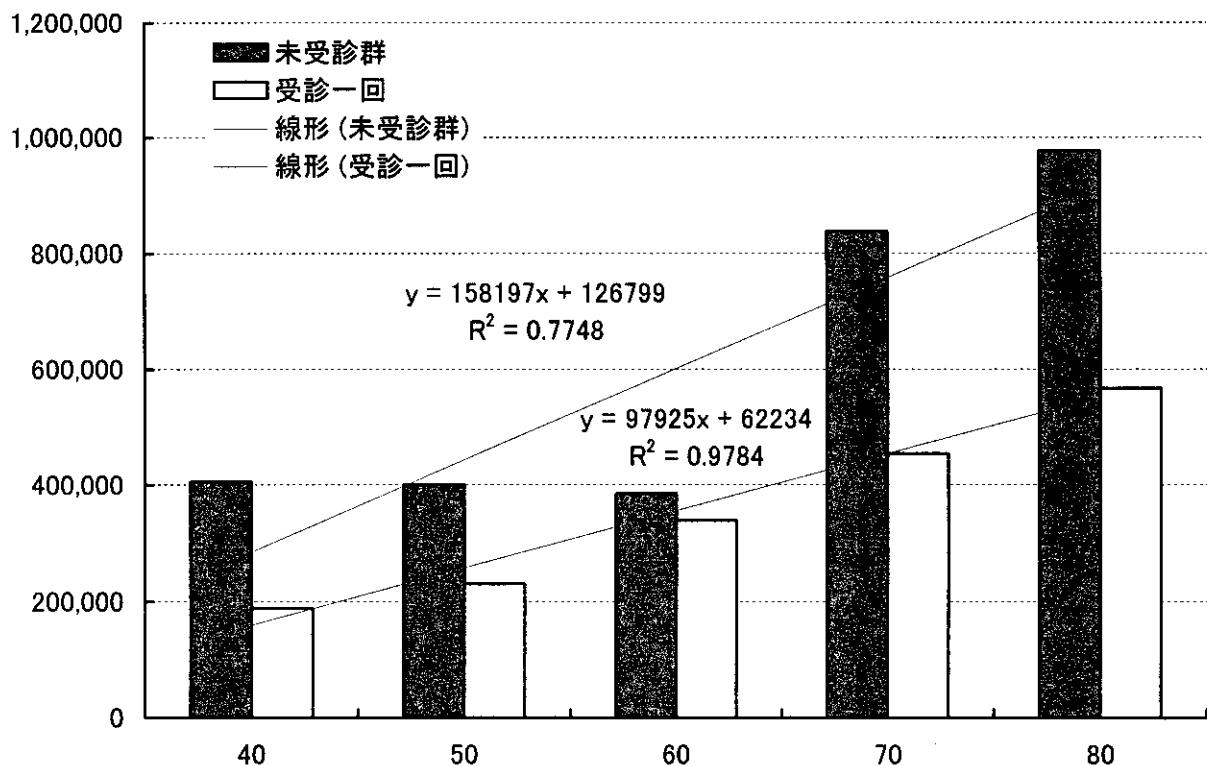
$$Y = 158,197X + 126,799$$

で表され、10年間に一人あたりの年間医療費が158,197円ずつ上昇していることになる。対して、基本健康診査受診群では、線形近似式は、

$$Y = 97,925X + 62,264$$

で表され、10年間に一人あたりの年間医療費が97,925円ずつ上昇していることになり、その上昇幅は健診未受診群の62.0%であった。

図 28 健診受診履歴別の医療費推移



③基本健康診査受診別の医療費構造

K町国保加入者で、平成10年度に医療機関を受診したものの1,654名の医療費(種別)内訳について検討した。医療費種別は、医科(入院外)、医科(入院)、歯科、調剤・

その他とし、基本健康診査受診履歴別の費用額を図29に示した。また、同様に基本健康診査受診履歴別に医療費種別の割合を図30に示した。

図 29 基本健康診査受診履歴別医療（種別）費用額

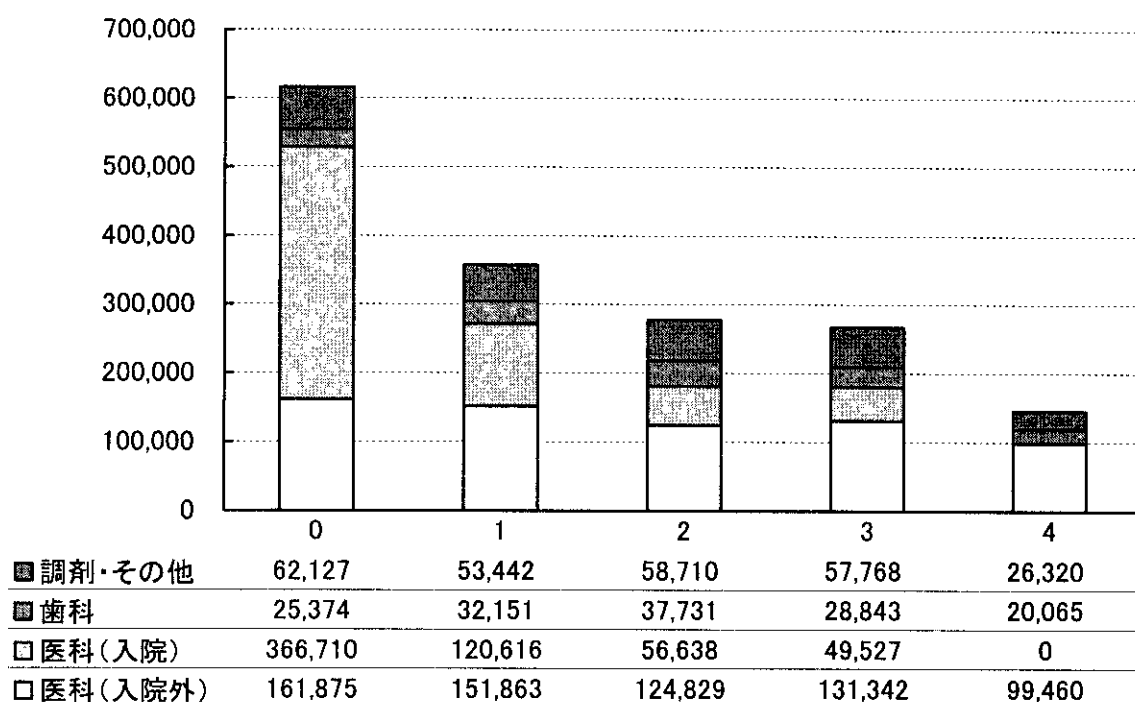
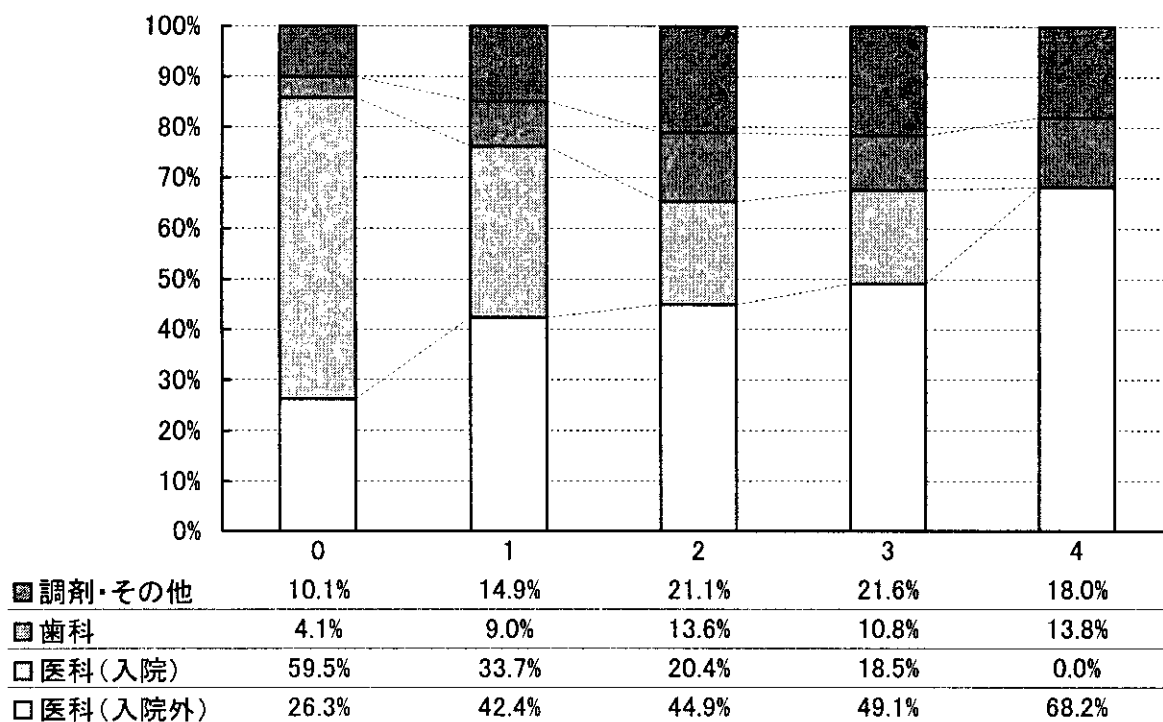


図 30 基本健康診査受診履歴別医療費（種別）比率



健診未受診者群の一人あたり年間医療費は616,086円で、そのうち最も割合が大きいものは、医科（入院）で、366,710円大きいものは、医科（入院外）であった。健診受診群と健診未受診群の医療費（種別）で最も大きく異なるのは、この医科（入院）であり、医科（入院外）、歯科、調剤・その他については有意差を認めなかった。健診受診群での医科（入院外）を、健診未受診群と比較すると、基本健康診査受診履歴が、1回受診で93.8%、2回受診で77.1%、3回受診で81.1%であるのに対して、医科（入院）を健診未受診群と比較すると、基本健康診査1回受診で32.9%、2回受診で15.4%、3回受診で13.5%であり、健診受診群を健診未受診群と比較すると、医科（入院）に

(59.5%)であった。対して、健診受診群の一人あたりの年間医療費で最も割合が

かかる費用が大幅に少ないことを認めた。また、医療費全体から、医科（入院）の構成比率を見ると、健診未受診群では59.5%を占めるのに対して、健診受診群の基本健診受診1回では、33.7%、2回で20.4%、3回で18.5%と医科（入院）の比率が少なくなり、健診受診群と健診未受診群との医療費の差や基本健診受診履歴による医療費の差に医科（入院）が大きく影響していた。

一人あたりの医療費を医科（入院外）、医科（入院）、歯科の種別毎に年齢階級・基本健康受診履歴別に分けたものを表37～表39に示した。

表 38 年齢階級・健診受診履歴別の一人あたり医科（入院外）費用額

受診履歴	40>	40	50	60	70	80	90
0	161,875.1	104,599.3	106,660.2	139,349.7	246,064.3	195,391.3	155,065.5
1	151,862.5	60,765.5	53,303.7	160,812.6	211,530.5	195,825.5	147,350.0
2	124,828.9	92,966.7	67,716.3	117,898.1	151,689.2	168,036.7	
3	131,341.6	11,885.0	58,263.3	97,428.4	186,340.6	192,775.7	
4	99,460.0			68,110.0	130,810.0		

表 39 年齢階級・健診受診履歴別の一人あたり医科（入院）費用額

受診履歴	40>	40	50	60	70	80	90
0	366,709.8	258,084.6	247,387.5	176,441.0	466,804.1	635,424.8	950,035.8
1	120,615.8	102,447.3	118,205.6	105,234.2	114,956.0	252,672.5	189,796.7
2	56,637.9	0.0	0.0	38,231.9	110,915.8	26,416.7	
3	49,526.8	0.0	0.0	40,027.0	61,177.4	146,352.9	
4	0.0			0.0	0.0		

表 40 年齢階級・健診受診履歴別の一人あたり歯科費用額

受診履歴	40>	40	50	60	70	80	90
0	25,374.4	29,051.5	25,285.2	27,399.2	28,860.1	16,385.0	15,636.2
1	32,150.9	19,359.1	37,217.4	32,953.4	37,022.1	12,858.0	52,750.0
2	37,731.3	50,456.7	53,643.8	33,989.7	40,444.6	776.7	
3	28,842.7	45,225.0	37,395.8	32,627.1	22,739.8	20,201.4	
4	20,065.0			40,130.0	0.0		

また、医科（入院外）、医科（入院）、歯科の種別毎に一人あたりの医療費を年齢階級・基本健康受診履歴別に分けたものを図31.～図33.に示した。

図 31 年齢階級別医科（入院外）費用額

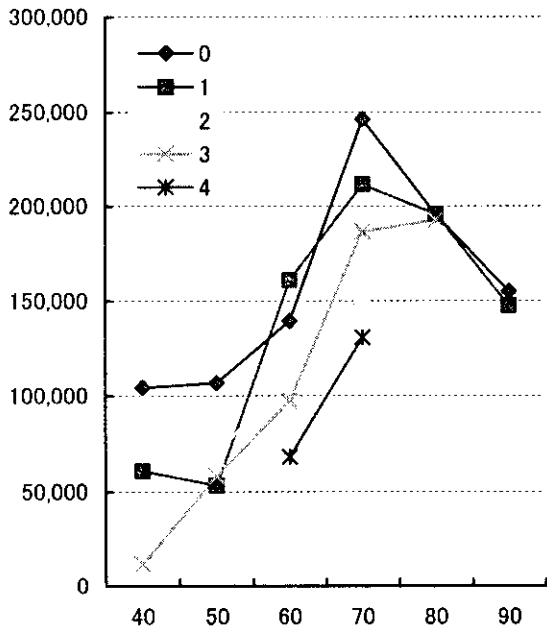


図 32 年齢階級別医科（入院）費用額

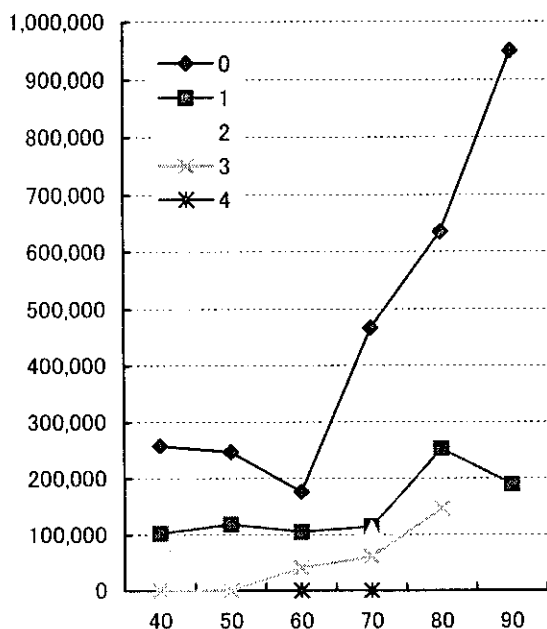
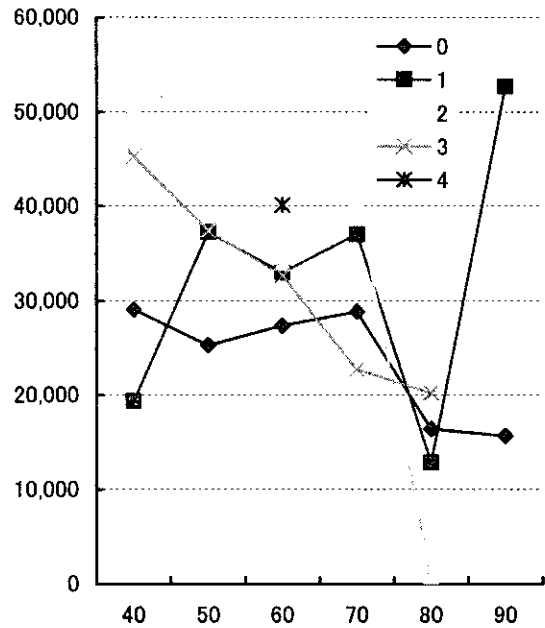


図 33 年齢階級別歯科費用額



医科（入院外）では、健診受診群、健診未受診群とも70歳代をピークに医療費が増加するが、その増加率は健診未受診群と健診受診群で差を認めない。一方、医科（入院）では、健診受診群、健診未受診群とも60歳代までは年齢による大きな変化を認めないのに対して、60歳代以降では、健診未受診群では医療費が急激に増加している。その増加率は、60歳代から80歳代までの間で健診受診群（1回受診）が2.4倍なのに対して、健診未受診群では3.6倍も増加している。歯科では、健診受診履歴及び年齢と費用額についての相関は認めない。

健診未受診群では、70歳代から医療費が増加していくことが、②の基本健康診査受診別の医療費推移の検討で判ったが、その大きな要因は、医療費（種別）で見ると医科（入院）によるものと推測された。

④基本健康診査受診と医科（入院外）受診

平成10年度における40歳以上のK町医療機関受診者1,654名について、医療機関から提出されたレセプトをもとに医科（入院外）の日数を集計し、医療機関受診者の1年間の平均外来受診日数を求めた。K町40歳以上の医科受診者の年間外来総受診日数は、15,397日であり、医療機関受診者

一人あたり年平均9.3日、医療機関の外来を受診していることになる。年齢別に見ると、40歳代4.7日、50歳代6.1日、60歳代8.9日、70歳代12.3日、80歳代12.3日となり、加齢とともに外来の受診日数が増えている。この外来受診の平均日数を年齢階級・基本健康診査受診履歴別に分けたものを表40に示した。

表 41 年齢階級・基本健康診査受診履歴別年平均医科外来受診日数

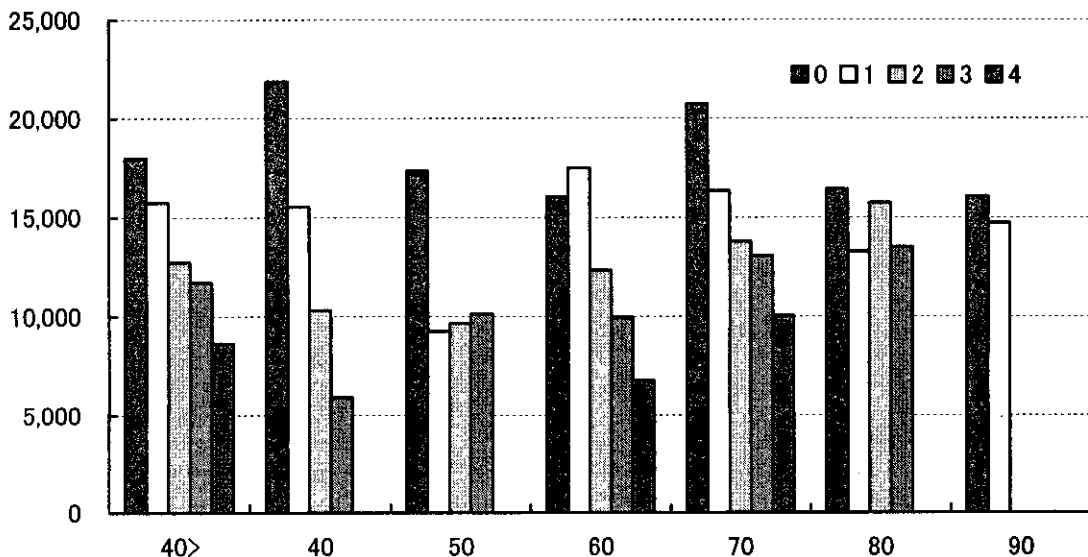
受診履歴	40>	40	50	60	70	80	90
0	9.0	4.8	6.1	8.7	11.8	11.9	9.6
1	9.6	3.9	5.7	9.2	12.9	14.8	10.0
2	9.8	9.0	7.0	9.6	11.0	10.7	
3	11.2	2.0	5.8	9.8	14.3	14.3	
4	11.5			10.0	13.0		
平均	9.3	4.7	6.1	8.9	12.3	12.3	9.7

基本健康診査受診履歴別に医療機関外来の年間平均受診日数を見ると、健診未受診群では9.0日であるのに対して、基本健康診査受診群では受診履歴が、1回受診の者で9.6日、2回受診の者で9.8日、3回受診の者で11.2日、4回受診の者で11.5日と殆ど差はなく、むしろ基本健康診査の受診履

歴が多いほど年間の外来受診日数が多い傾向を認めたが。また、年齢階級別に見ても健診未受診群と健診受診群では差を認めなかった。

また、年間の医科（入院外）の費用額を年間の平均受診日数で除して、一日あたりの費用額を求めたものを、図34に示した。

図 34 一日あたりの医科（入院外）費用額



年間の医科（入院外）の費用額を年間の平均受診日数で除した一日あたりの費用額をみると、40歳代以上の全年齢の平均では、健診未受診群では18,003円であったのに対して、健診受診群では、受診履歴が、1回受診で15,767円、2回受診で12,756円、3回受診で11,717円、4回受診で8,649

円であった。

医療機関の外来受診日数は、健診受診群で多いが、一日あたりの費用額が少なくすみ、結果的に医科（入院外）の費用額が少なくてすんでいる背景には、投薬や治療など処置にかかる費用が少ないなどの因子があることが予測された。

<医療費分析Ⅲ>

平成10年5月に循環器系疾患を傷病名にもつ医科受診者の健診受診群と健診未受診群の医療行為分析を行った。

特に基本健康診査の受診率と循環器系疾患による医療費との関係から、医療費抑制に効果があるとする報告があることから、K町国保加入者で、平成10年5月に循環器系疾患を傷病名にもち医科の受診をしたものについて、健診受診履歴を調査し、健診受診群と健診未受診群の医療費の構成につ

いて検討した。ここでいう一人あたりの費用額は、<医療費分析Ⅱ>と同様で、国保医療費で云う一人あたりの費用額ではなく、費用額を年間の医療機関受診者数で除した値であり、40歳以上で国保医療費を使用した者の年間平均額である。平成9年5月分のレセプトから、医科（入院外）と医科（入院）の受診者数（傷病名で高血圧を有する）を図35、図36.に示した。（但し、複数医療機関の重複受診者については、一人としてカウントした。）

図 35 年齢階級・健診履歴別医科（入院外）受診者数

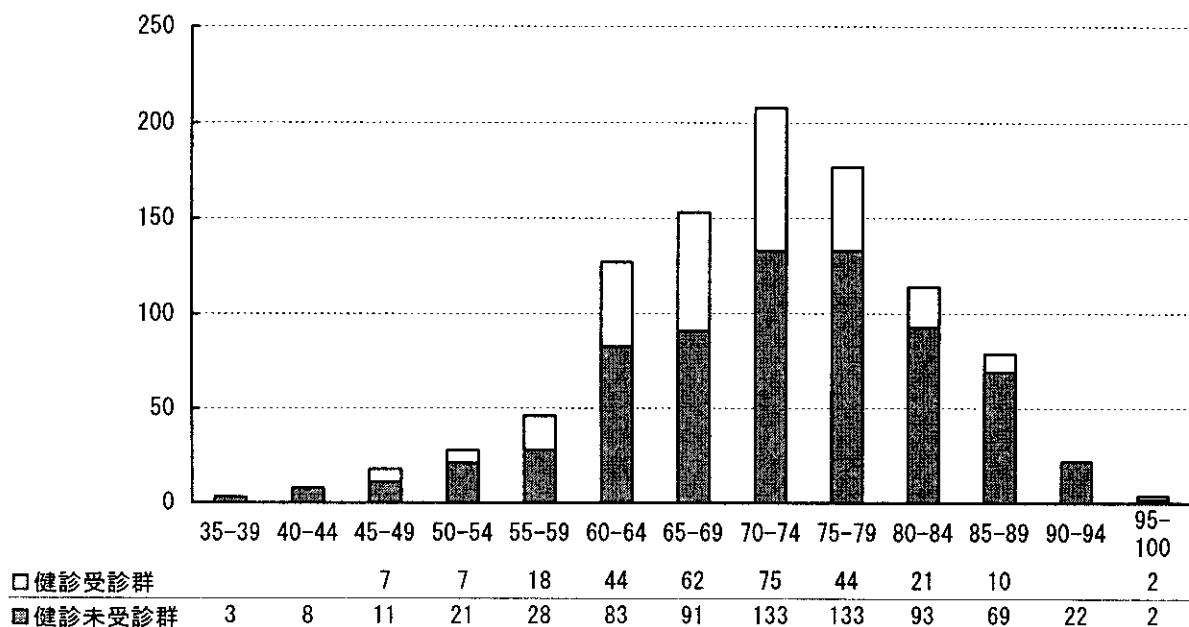
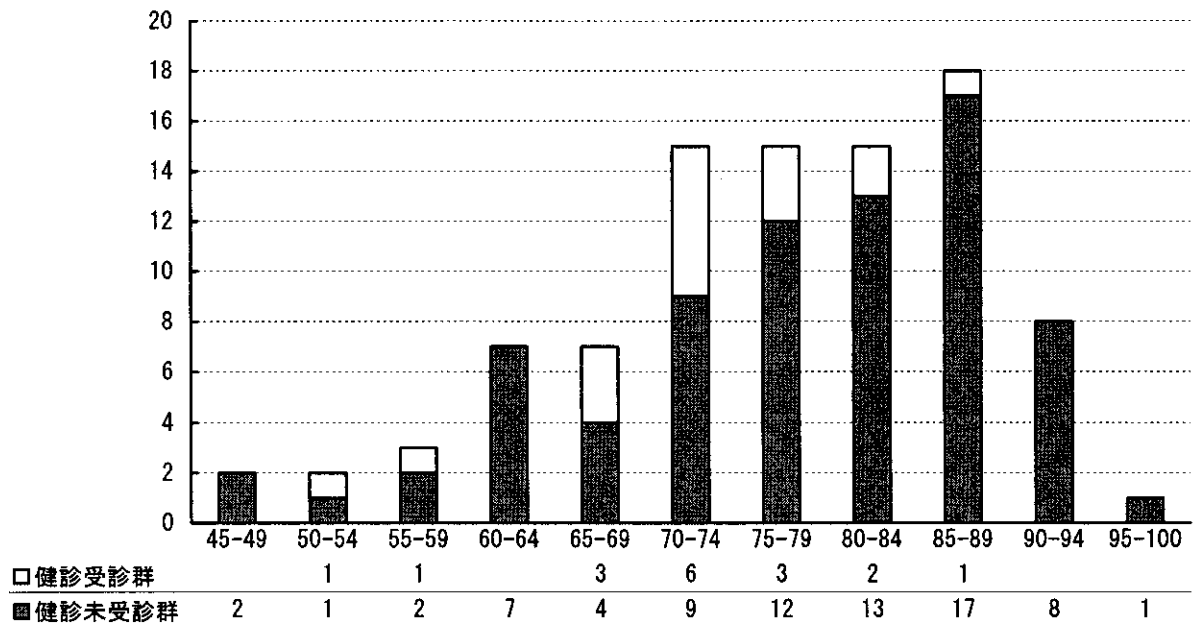


図 36 年齢階級・健診履歴別医科（入院）受診者数



K 町で平成 9 年 5 月に高血圧疾患を傷病名に有したレセプトのうち、医科（入院外）は 988 名で、男性 371 名、女性 617 名であった。男女とも 70-74 歳での受診が最も多く全体の 21.1%を占めている。

医科（入院）は 93 名で、男性 34 名、女性 59 名であった。男性では医科（入院外）と同様に 70-74 歳でピークを認めたが、女性では 85-89 歳でピークを認めた。医科（入院外）の受診者 988 名中、健診受診履歴があった者は 290 名（29.4%）で、医科（入院）の受診者 93 名中、健診受診履歴があった者は 17 名（18.3%）であった。

レセプトから、診療区分を大分類の基本診察、投薬、注射、処置、手術、検査、画像診断、入院、その他に分類した。対象期間中の医科（入院外）の診療区分別点数を表 41.に、医科（入院）の診療区分別点数を表 42.に示した。

医科（入院外）の総点数は 22,050,455 点であり、医科（入院）の総点数は 3,500,455

点であった。医科（入院外）の受診者は 988 名であり、一人あたりの平均費用額は 20,750 円あった。医科（入院）の受診者は 93 名であり、一人あたりの平均費用額は 376,390 円であった。

医科（入院外）の診療区分で最も費用額が大きいのは、基本診察 817,574 点（39.9%）であり、次いで投薬 562,677 点（27.4%）であった。医科（入院）の診療区分で最も費用額が大きいのは、入院 2,249,400 点（64.3%）で、次いで手術の 438,554 点（12.5%）であった。

医科（入院外）の受診者一人あたりの診療区分別費用額を、全体と健診未受診群、健診受診群に分け、それぞれ表 43.～表 45.に示した。

表 42 年齢階級・診療区分別医科（入院外）点数

年齢	基本診察	投薬	注射	処置	手術	検査	画像診断	その他	総計	人数
5-9	369	249							618	1
35-39	1072	2093	41						3206	3
40-44	4055	3558	195		78	2985	430	273	11574	8
45-49	6207	8392		42731		3099		1312	61741	18
50-54	8759	14033	237	14		2784	430	1075	27332	28
55-59	20968	22398	2813	36832	115	6044	585	3596	93351	46
60-64	60832	84900	10316	39432	386	31484	2359	8024	237733	127
65-69	82235	91872	9766	1954	390	39123	4479	12902	242721	153
70-74	166405	116835	19084	37076	2815	41221	7458	19871	410765	208
75-79	161829	96684	21068	42350	3752	38896	13128	15072	392779	177
80-84	118125	77787	21899	42681	390	17896	7154	9973	295905	114
85-89	113752	30203	11064	511	156	8966	3096	7634	175382	79
90-94	68477	13673	5612	182	418	518	1457	1762	92099	22
95-100	4489		160			126		474	5249	4
総計	817574	562677	102255	243763	8500	193142	40576	81968	2050455	988

表 43 年齢階級・診療区分別医科（入院）点数

年齢	基本診察	投薬	注射	処置	手術	検査	画像診断	その他	入院	総計	人数
45-49		622	64	21972		2755	732	2000	22873	51018	2
50-54		2035	9303	1330	37016	4926	1980		35957	92547	2
55-59		9111	15071	42780		3003	411	13665	59814	143855	3
60-64	460	6159	11512	9653	196050	12984	4271	8050	162510	411649	7
65-69	250	5702	13381	2069	32022	15915	12145	24360	175144	280988	7
70-74	630	12254	46885	29776	154102	49782	22922	19570	391725	727646	15
75-79	250	12706	26978	18597	53	30993	13869	24164	259342	386952	15
80-84	380	14994	42953	17967	14602	20115	18705	14045	445794	589555	15
85-89		8854	12845	40212	4709	8595	6272	12890	371759	466136	18
90-94				7763			5082	5600	290792	309237	8
95-100		1778		1519				3885	33690	40872	1
総計	1970	74215	178992	193638	438554	149068	86389	128229	2249400	3500455	93

また、同様に医科（入院）の受診者一人あたりの診療区分別費用額を、全体と健診未受診群、健診受診群に分け、表 46.～表 48.に示した。また、健診受診群と健診未受診群の医科（入院外）医療費と医科（入院）の医療費を図 37.～図 40.に示した。

表 44 年齢階級・診療区分別一人あたり医科（入院外）点数 <全体>

年齢	基本診察	投薬	注射	処置	手術	検査	画像診断	その他	総計	人数
5-9	369	249	0	0	0	0	0	0	618	1
35-39	357	698	14	0	0	0	0	0	1069	3
40-44	507	445	24	0	10	373	54	34	1447	8
45-49	345	466	0	2374	0	172	0	73	3430	18
50-54	313	501	8	1	0	99	15	38	976	28
55-59	456	487	61	801	3	131	13	78	2029	46
60-64	479	669	81	310	3	248	19	63	1872	127
65-69	537	600	64	13	3	256	29	84	1586	153
70-74	800	562	92	178	14	198	36	96	1975	208
75-79	914	546	119	239	21	220	74	85	2219	177
80-84	1036	682	192	374	3	157	63	87	2596	114
85-89	1440	382	140	6	2	113	39	97	2220	79
90-94	3113	622	255	8	19	24	66	80	4186	22
95-100	1122	0	40	0	0	32	0	119	1312	4
総計	828	570	103	247	9	195	41	83	2075	988

表 45 年齢階級・診療区分別一人あたり医科（入院外）点数 <健診未受診群>

年齢	基本診察	投薬	注射	処置	手術	検査	画像診断	その他	総計	人数
5-9	369	249	0	0	0	0	0	0	618	1
35-39	357	698	14	0	0	0	0	0	1069	3
40-44	507	445	24	0	10	373	54	34	1447	8
45-49	351	526	0	3885	0	243	0	67	5071	11
50-54	348	614	0	1	0	106	20	35	1124	21
55-59	499	542	90	1298	4	101	6	79	2620	28
60-64	504	769	94	467	4	305	20	59	2222	83
65-69	514	673	47	11	2	260	20	69	1596	91
70-74	779	630	94	272	8	158	28	78	2048	133
75-79	959	599	120	301	18	215	72	77	2361	133
80-84	964	732	163	458	3	182	57	77	2634	93
85-89	1477	395	140	7	2	123	45	99	2288	69
90-94	3113	622	255	8	19	24	66	80	4186	22
95-100	726	0	0	0	0	0	0	119	845	2
総計	877	627	106	341	7	194	40	74	2265	698

表 46 年齢階級・診療区分別一人あたり医科（入院外）点数 <健診受診群>

年齢	基本診察	投薬	注射	処置	手術	検査	画像診断	その他	総計	人数
5-9										
35-39										
40-44										
45-49	335	373	0	0	0	61	0	82	852	7
50-54	209	162	34	0	0	80	0	49	532	7
55-59	389	401	16	27	0	178	23	77	1111	18
60-64	432	478	57	16	2	140	15	71	1212	44
65-69	573	494	88	15	4	249	42	107	1572	62
70-74	838	441	88	12	23	269	49	127	1846	75
75-79	778	386	117	54	30	234	80	110	1789	44
80-84	1355	461	323	6	7	47	90	135	2425	21
85-89	1184	297	139	0	0	50	0	79	1749	10
90-94										
95-100	1519	0	80	0	0	63	0	119	1780	2
総計	709	432	98	19	12	200	44	104	1619	290

表 47 年齢階級・診療区分別一人あたり医科（入院）点数 <全体>

年齢	基本診察	投薬	注射	処置	手術	検査	画像診断	その他	入院	総計	人数
45-49		622	64	21972		2755	732	2000	22873	51018	2
50-54		2035	9303	1330	37016	4926	1980		35957	92547	2
55-59		9111	15071	42780		3003	411	13665	59814	143855	3
60-64	460	6159	11512	9653	196050	12984	4271	8050	162510	411649	7
65-69	250	5702	13381	2069	32022	15915	12145	24360	175144	280988	7
70-74	630	12254	46885	29776	154102	49782	22922	19570	391725	727646	15
75-79	250	12706	26978	18597	53	30993	13869	24164	259342	386952	15
80-84	380	14994	42953	17967	14602	20115	18705	14045	445794	589555	15
85-89		8854	12845	40212	4709	8595	6272	12890	371759	466136	18
90-94				7763			5082	5600	290792	309237	8
95-100		1778		1519				3885	33690	40872	1
総計	1970	74215	178992	193638	438554	149068	86389	128229	2249400	3500455	93

表 48 年齢階級・診療区分別一人あたり医科（入院）点数 <健診未受診群>

年齢	基本診察	投薬	注射	処置	手術	検査	画像診断	その他	入院	総計	人数
45-49		622	64	21972		2755	732	2000	22873	51018	2
50-54		1903	8847	1330	37016	4047	1813		33417	88373	1
55-59		9111	14963	42780		2345	411	13665	58298	141573	2
60-64	460	6159	11512	9653	196050	12984	4271	8050	162510	411649	7
65-69		2339	6214	1508	32022	9685	7780	4345	117029	180922	4
70-74	630	6474	33671	23898	119766	17234	18263	10660	220730	451326	9
75-79		11382	26390	16337		28237	13869	23964	233000	353179	12
80-84		13310	38111	17652		14819	10277	9815	401752	505736	13
85-89		8392	10474	40212	4709	7821	6105	12890	368111	458714	17
90-94				7763			5082	5600	290792	309237	8
95-100		1778		1519				3885	33690	40872	1
総計	1090	61470	150246	184624	389563	99927	68603	94874	1942202	2992599	76

表 49 年齢階級・診療区分別一人あたり医科（入院）点数 <健診受診群>

年齢	基本診察	投薬	注射	処置	手術	検査	画像診断	その他	入院	総計	人数
45-49										0	
50-54		132	456			879	167		2540	4174	1
55-59			108			658			1516	2282	1
60-64										0	
65-69	250	3363	7167	561		6230	4365	20015	58115	100066	3
70-74		5780	13214	5878	34336	32548	4659	8910	170995	276320	6
75-79	250	1324	588	2260	53	2756		200	26342	33773	3
80-84	380	1684	4842	315	14602	5296	8428	4230	44042	83819	2
85-89		462	2371			774	167		3648	7422	1
90-94										0	
95-100										0	
総計	880	12745	28746	9014	48991	49141	17786	33355	307198	507856	17